

[抄録様式]

<p>財団法人 8020 推進財団 平成 27 年度 歯科保健活動助成事業報告書抄録</p>
<p>1. 事業名：全国地域で取り組む水道水フロリデーション住民学習活動</p>
<p>2. 申請者名：NPO 法人 日本むし歯予防フッ素推進会議 会長 境 脩</p>
<p>3. 実施組織：[企画運営] NPO 法人 日本むし歯予防フッ素推進会議、[協賛団体] 市民団体：吉川フロリデーション推進会議（埼玉県）、あゆの会（富山県）、長崎フロリデーション協会、北海道子どもの歯を守る会、健康増進ネットワークおかやま、NPO 法人：ウォーターフロリデーションファンド、県行政：新潟県、[学術支援団体] 歯科医師会：山梨県歯科医師会、川崎市歯科医師会、富岡甘楽歯科医師会、歯科学会：日本口腔衛生学会フッ化物応用委員会、歯科大学：朝日大学歯学部（社会口腔保健学）、鶴見大学歯学部（地域保健学）、神奈川歯科大学大学院（口腔衛生学）</p>
<p>4. 事業概要：市町村単位の住民学習活動として、吉川市を舞台に、水道水フロリデーションの科学に関する正しい情報の提供を行った。これら活動により、市民が本方法の受け入れの判断を自発的に行えるようになることが期待される。また協賛団体や学術団体の実施組織内では、キーパーソン対象の研修会などにより、同様の地域活動が芽生えることを目指し、合わせて、これら活動促進のため学会・歯科大学との連携を持った全国組織活動を行った。</p>
<p>5. 事業の内容：</p> <ol style="list-style-type: none">(1) フロリデーションに関する啓発資料の作成と配布：小冊子、解説書、リーフレット、風船等(2) 地域における啓発講座：講師派遣(3) 地区イベントに際しての展示ブース：資料配布・フロリデーション水の試飲・歯科相談・フッ化物洗口やフッ化物歯面塗布体験・歯科相談・ゆるきゃら“フロリン”の活用(4) ホームページでのフロリデーション科学情報の提供(5) 実施組織内部における担当者対象の研修会や協議会の開催(6) 全国集会（埼玉県吉川市での市民フォーラムに参加）(7) 各地域からの相談受付
<p>6. 実施後の評価：</p> <p>水道水フロリデーションの有用性は、WHO や FDI 等国際的医歯学保健専門機関から再三にわたり公表されてきている如く疑う余地がないものとなってきている。しかるに我が国においては、ネット誤情報に左右され今なお種々の誤謬が氾濫している現状にある。関係学術団体のご協力のもとで、当活動が係わって開発できた教育媒体は種々多く、全国地域のどこでも手の届くものとなっている。日本歯科医師会、地域歯科医師会、口腔衛生学会、全国歯科大学との連携を図り、一層の信頼感をもって社会から受け止められる啓発活動、住民学習活動に繋げて行く基盤が整備されたと評価できる。世界一高齢化の進む我が国において、国の健康づくり施策に沿った具体的な活動が展開できると確信する。</p>